

令和7年度実績・令和8年度実施計画

資料 1

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
社会福祉課	1	診療報酬明細書点検（生活保護運営事業・中国残留邦人支援運営事業）	歯科診療の要否審査業務を歯科医師会に委託し、診療報酬の適正化を図る。	生活保護受給者 中国残留邦人	医療要否意見書の検討業務委託料 384,230円	毎月1回の嘱託医審査により1,351件の意見書の審査を実施	現行維持
	2	歯科医療扶助・歯科医療支援給付（生活保護費支給事業、残留支援給付金支給事業）	歯科治療等に要した医療費を扶助する。	生活保護受給者 中国残留邦人	歯科外来・入院の請求件数 6,773件	104,413,050円の歯科医療費を扶助	現行維持
長寿包括ケア課	1	シニア元気アップ教室～歩行年齢測定会～	歩行年齢測定、握力測定、パタカ測定、フレイルチェックで健康状態を確認し個別アドバイスをを行い、講義や実技などを行う講座を案内する。	65歳以上	5回（1コース4日間） 歩行測定会（初日） 延べ106人 専門講座（3日目） 延べ69人	パタカ測定により、自身の舌の動きを確認してもらい、より自覚してからオーラルフレイル予防のための口腔ケアの重要性を啓発した。	年間6コース K'BIXまえばし福祉会館
	2	シニア元気アップ教室フォローアップ測定会	「シニア元気アップ教室～歩行年齢測定会～」参加者の約半年後、体の変化を確認するための教室。	65歳以上	5回 延べ53人	初回から6か月後、2回目のパタカ測定を行い変化を確認。	年間7回 K'BIXまえばし福祉会館
	3	介護食講習会 「美味しく食べて ご長寿講座」	嚥むことや飲み込むことが難しくなってきた方のために食事のバランスの講話や家庭でできる飲み込みやすい食事作りのコツ、お口の講話と口腔ケアを学ぶ教室。	在宅で高齢者家族を介護をされている方 65歳以上の食事に不安のある方	4回 実31人	飲み込みテスト（RSSTテスト）や誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアのポイントを伝えた。	9/4 K'BIXまえばし福祉会館 10/9 南橋公民館 12/8 K'BIXまえばし福祉会館 R9/1/26 東公民館
	4	歩行測定会	地域に出向き、歩行年齢測定、握力測定、フレイルチェックで健康状態を確認し個別アドバイスをを行う。	65歳以上	延べ640人	前橋市内13会場で、パタカ測定を実施しオーラルフレイル予防のための口腔ケアの重要性を啓発した 運営協力：群馬県歯科衛生士会各日2人（延べ人数26人）・パタカサポーター各日2人（延べ人数25人）	前橋市内13会場でパタカ測定会を実施 運営協力：群馬県歯科衛生士会各日2名（延べ人数26名）・パタカサポーター各日2名（延べ人数26人）

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	5	高齢者歯科保健健康教育	各老人福祉センターを2か月に1回巡回。管理栄養士と歯科・栄養で健康教室を開催。歯科衛生士が、地域の高齢者の要請に応じて出前型の健康教育を実施する。	65歳以上	老人センター 52回 899人 健康教室16回340人 延べ1239人	しきしま老人福祉センターでは1日2回、その他の老人福祉センターでは1日1回、2か月に1回の健康講話を行った。また、イベントを同日に開催し、より自分ごととしてオーラルフレイルについて感じてもらった。ピンシヤン健康教室では歯科衛生士出勤時にはオーラルフレイルの周知やお口アップ体操を行い、オーラルフレイルの周知と予防を基本的に口腔ケアの重要性を伝達できた。	各老人福祉センターを2か月に1回巡回歯科・栄養で健康教室を開催 4・5月パタカ測定会 6・7月かむ力測定会 8・9月災害時の備品について 地域のサロンや自治会等の地域の高齢者の要請に応じて実施
	6	高齢者歯科保健健康相談	歯科衛生士が、老人福祉センター（6か所）等で口腔ケアについての相談を実施する。	65歳以上	7回 実7人	電話相談や隔月で老人福祉センター等へ出向き、個別相談を実施した。	電話や老人福祉センター等の依頼で個別対応
	7	介護予防サポーター養成研修	介護予防の知識を普及啓発する介護予防サポーターの養成研修の中で歯科保健の講話を実施する。	【初級】 おおむね60歳以上の市民 【中級】 初級修了者	初級1回88人 中級1回80人 （中級は2日間だが、口腔の専門講座は、1日目のみ）	オーラルフレイルの周知と予防のための口腔ケアやお口アップ体操のポイントを普及啓発できた。全6会場での同日開催。予め録画した動画を視聴する形式で実施した。	・K'BIXまえばし福祉会館 初級 10/6 中級10/19・10/20 ・東公民館、高井町公民館 初級 10/8 中級10/22・10/23 ・下川淵公民館、天川大島町原町自治会館、元総社公民館 初級10/9 中級10/16・10/27
	8	パタカサポーター講習会	オーラルフレイルについての予防の知識を深め、市主催の教室やイベント等で「パタカ測定」を行うパタカサポーターを養成	介護予防サポーター活動者の希望者	実21人	介護予防サポーター特化型サポーターとして認定し、歩行測定会やサロン等でオーラルフレイルについての周知。	6/17（水）教室開催

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
長寿包括ケア課	9	パタカサポータースキルアップ教室	地域でのオーラルフレイル予防啓発につながる体操等の紹介を行う	パタカサポーター	実10名	5月から12月に実施した歩行測定会の結果報告を行い、地域で行う口腔体操を紹介。また、運営協力の依頼を行った。	R9.2月開催予定
	10	歯と口の健康フェア	健康フェアにてオーラルフレイルの普及啓発活動を行う。	市民	歯と口の健康フェア2025において、オーラルフレイルのパンフレット配布	オーラルフレイルとその予防の重要性について普及啓発ができた。	歯と口の健康フェア2026でオーラルフレイルのパンフレット配布
障害福祉課	1	自立支援医療費（育成医療）	18歳未満の児童で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対する、医療費の自己負担分における公費負担制度。	音声機能、言語機能または咀嚼機能障害を持つ児童	5人	自立支援医療費（育成医療）の支給により、口蓋裂などの疾患の除去、軽減を図ることができた。	現行維持
こども支援課	1	ハローベビークラス	おくちの健康について講話と個別の歯科相談を行う	妊娠16～36週の初妊婦 栄養・歯科の回は妊娠16～32週の初妊婦	38回563組984人 うち歯科講話 6回65組94人	妊婦や夫、同伴者に対し、家族ぐるみでの口腔ケアの重要性を伝えることができた。「妊娠中のおくちケア」動画の紹介をした。	36回実施予定 うち歯科講話4回実施予定
	2	らっこクラス	おくちケアについての講話と個別の歯科相談を行う	2歳6か月～3歳6か月の発達が気になる児とその保護者	1コース4日間（年6コース） 歯科講話6回 母と子のおくちの健康23組	教室内で年に6回歯科講話「おくちケアについて」実施し、個別の歯科相談に応じた。	1コース4日間(年6コース)で実施予定 うち歯科講話6回実施予定
	3	プリミークラブ	おくちのケアについての講話と個別の歯科相談を行う。	概ね3歳未満の養育医療給付を申請された児または生まれた時に医療的ケアを受けた児と保護者	8回延44組 うち歯科講話1回10組	教室内で年に1回歯科講話「おくちのケアについて」実施。また歯科講話以外の日程でも、個別の歯科相談に応じた。	8回実施予定 うち1回歯科講話実施予定
	4	離乳食講習会・すてっぷ1	おくちのケアの準備についての講話と個別の歯科相談を行う	満4か月～満5か月の乳児を持つ第1子の保護者	対面12回375人 オンライン3回11人	対面とオンラインによる教室を実施し、講話と歯科相談を実施した。	対面12回実施予定 オンラインは未定 講話を実施し、「はじめてのおくちさわり」と「歯ブラシ選びと磨き方」の動画を紹介。また歯ブラシの展示を行い、個別の歯科相談を実施する。

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
こども支援課	4	離乳食講習会 ・すてっぷ2	おくちのケアの始め方についての講話と個別の歯科相談を行う	概ね7か月の乳児を持つ第1子の保護者	12回248人	講話と歯科相談を実施した。	12回実施予定 人形を使いおくちさわりの実演、顎模型を使い磨き方の実演する。
		離乳食講習会 ・すてっぷ3	おくちのケアとおくち育てについての講話と個別の歯科相談を行う	満9か月～満11か月の乳児を持つ第1子の保護者	6回150人	講話と歯科相談を実施した。	6回実施予定 講話と歯科相談を実施する。 ※R8から満11か月～13か月の乳幼児を持つ第1子の保護者を対象に実施
		離乳食相談会 (R8年度新規事業)	希望者による個別の歯科相談を行う。	満9～11か月の乳児を持つ第1子の保護者			6回実施予定 歯ブラシの展示や個別相談を実施する。
	5	すこやか健康教室	地区公民館等で講話と個別の歯科相談を行う	育児サークル、自主グループなど20人程度の親子	歯科講話3回30人	講話と歯科相談を実施した。	依頼に応じて実施予定
	6	おくちげんき教室	入所(園)児と保護者及び保育士等に対して、正しい歯科知識の普及と口腔機能の向上を習慣づけることを目的として健康教育を実施	保育所(園)、認定こども園、幼稚園の入園児、保護者、職員	49回 3,910人	口腔機能を高めることを目的としたおくち体操、顎模型や指を使った歯みがき指導等の講話を実施した。	52回実施予定 教育・保育関係者に対しておくちの体操を見直したパンフレットを配布
	7	妊娠届出時健康相談	妊娠届・母子健康手帳交付時に、保健師より妊婦歯科健診受診勧奨と保健指導を実施	全妊婦	1,839人	全妊婦に妊婦歯科健康診査の受診勧奨を行った。	全妊婦に対して、引き続き妊婦歯科健康診査の受診勧奨を実施
	8	にこにこ健康相談	健康や育児上の心配なことに対して、個別の歯科相談を行う。	妊産婦、乳幼児とその保護者	12回 1,597人 うち歯科相談 43人	希望に応じ歯科相談を実施。乳幼児と家族向けのパンフレットの配布を行った。	月に1回1日4枠で事前予約制で実施

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
こども支援課	9	妊婦歯科健康診査	妊娠中の歯及び口腔の疾病を早期発見・予防することを目的に妊婦歯科健康診査を実施する 保健センターで受診票の交付を行う	妊娠期間中に1回 (妊娠16週～27週を推奨)	920人	窓口や教室等で受診勧奨を行った。	妊婦歯科健康診査受診勧奨ポスターを作成、周知予定
	10	1歳6か月児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満1歳6か月児	36回 1,897人	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じた。 「あいうべ体操」と「ばたから体操」とそれぞれの効果についてポスターを作成し健診会場に掲示し周知した。	32回 希望による歯科相談を実施
	11	2歳児歯科健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満2歳児	24回 950人	事前予約制で集団健診を実施。 受診者全員に歯科指導を実施し、そのうちの希望者には歯ブラシを使用した指導を実施した。 「あいうべ体操」と「ばたから体操」とそれぞれの効果についてポスターを作成し健診会場に掲示し周知した。	受診者全員に歯科指導を実施 希望者には歯ブラシを使用した歯科保健指導を実施 おくちげんぎ教室にて未満児クラスへ受診勧奨チラシを配布し周知
	12	3歳児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満3歳児	36回 2,058人	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じた。 「あいうべ体操」と「ばたから体操」とそれぞれの効果についてポスターを作成し健診会場に掲示し周知した。	33回 希望による歯科相談を実施
こども施設課	1	公立保育所歯科検診業務	公立保育所の入所児童に対する歯科検診を行う。	公立保育所入所児童	16か所 785名	全ての公立保育所で歯科検診を実施。 受診率は99.7%	感染対策をとりながら、全ての公立保育所で5～6月にかけて実施する。 (令和8年度から、児童が在籍する公立保育所は15か所となった)

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
保健 総務課	1	休日歯科診療所管理運営事業	前橋市歯科医師会への運営委託により、日曜・祝日等における応急の歯科診療を実施する。	市民等	開設日数：76日 受診者数：634人（内数：市内在住538人、市外在住96人）	事業内容と同じ。	開設予定日数：76日
健康 増進課	1	成人歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査を実施	20・25・30・35・40・45・50・55・60・63・65・68・70歳の市民	受診者：2,282人 (受診率：4.5%)	・8月スマイル健診で歯科アンケート、RDテスト(むし歯のリスクを調べる唾液検査)実施。 ・9月に、40歳・50歳・60歳の未受診者へ再受診勧奨ハガキの送付 ・日本語学校へ出向き、歯科受診の流れ、受診方法を寸劇で周知 ・はたちのつどいで受診勧奨動画の上映	・受診シール発送後（6月中旬）から令和9年2月末日まで実施 ・成人歯科健診受診者へ、受診後に家族向けチラシを配布し、受診勧奨の強化をしていく
	2	健康増進歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査、嚥下機能診査を実施	前年度75歳に達した前橋市生活保護受給者及び中国残留邦人等に対する支援給付対象者	受診者：1人 (受診率：0.8%)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施。 8/1(金)～12/24(水)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 8/1(土)～12/24(木)
	3	①健康ステップアップセミナー ②血糖値が気になる人の教室 ③おやこで学ぶ「Chewing」教室	刷掃指導、セルフケア、歯周病予防の講話、噛むことの大切さ	①一般市民、児童・生徒等 ②一般市民 ③一般市民（親子）	①15回：374人 ②4回：35人 ③13組：30人	・市内小中学校、聾学校、公民館、サロン、健康教室で、「お口のケアでウイルス撃退」「笑顔美人になれる！口元エクササイズ」「かむかむ歯ッピー教室」等の講話を実施。 ※希望者のみ染め出しを行い、歯科保健指導を実施	・オーラルケアの講話や口腔機能の体操、歯科相談等の実施 ・小学生を対象に噛むことの大切さを伝える歯科保健教室の実施 ・血糖値と歯周病の相互関係を踏まえた予防について ・親子で噛むことの大切さについて学ぶ教室の実施

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
健康増進課	4	市民健康講座	歯科医師による健康講座	一般市民	日程：11/27(木) 講師：渡辺 昌明 先生 テーマ：「お口の健康」 参加者：48人	・Instagramや広報を活用し、教室の詳細情報を定期的に投稿し、幅広い層にアプローチした。 ・講話だけでなく、参加者が実際に体験できる実習を取り入れ、理解を深める工夫をした。	日程：11/26(木) 講師：塩澤彰久先生 テーマ：「お口の健康」 参加者：50人予定
	5	歯と口腔の健康づくり普及月間	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	市内企業職員(ウエルネス企業)	6月、10月にウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	働く世代への対策のため、企業向けに情報を提供した。	6月、11月にウエルネス通信(企業への情報誌)に歯科健診受診勧奨と歯と口腔の予防について情報提供
	6	若い世代に対する健康情報提供事業	若い世代(学生)に対しての歯科情報提供を強化する。	市内の大学および専門学校・専修学校	・前橋工科大、おもてなし学校、法科ビジネス専門学校へ受診勧奨 ・市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信(8月)の配信	前橋市健康増進課より学校あてにメールを送信し、学校よりメール、SNS等を活用し学生に送信。	・市内大学・専門学校33校に対し、まえばしヘルスカレッジ通信(8月)の配信 ・市内大学・専門学校での学生向け成人歯科健診受診啓発講話 ・講話未実施校に対する若い世代向けの啓発チラシの配布
	7	歯と口の健康週間行事(群馬県と共催)	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。フェア会場内でパネル掲示、チラシ配布するとともに、歯と口の健康週間事業を群馬県と共催した。	一般市民・県民、小中学校	健康週間：6/4(水)～6/10(火) 第64回歯科保健作品展 作品応募数：635点(小学校559点、中学校76点) 表彰式：6月5日(木) 「歯と口腔の健康フェア2025」 6月8日(日)実施 来場者数：2,211名	「歯と口腔の健康フェア2025」を実施。歯と口の健康に関する、ポスター掲示や展示。また、市内小中学生による歯科保健作品展を開催した。	健康週間：6/4(木)～6/10(水) 第65回歯科保健作品展 作品応募数：606点(小学校525点、中学校81点) 表彰式：6月4日(木) 「歯と口腔の健康フェア2026」 6月7日(日)実施 来場者数：2,056名

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
健康増進課	8	受診率向上のための周知	成人歯科健康診査の受診率向上	一般市民	・学生への直接周知の機会を増やすため、学校での講話やチラシ配布を実施 ・市内こども園・保育園の保護者へのアプローチとしてチラシを配布。 ・各年代に適したチラシを作成し配布する機会を増やす ・再受診勧奨ハガキの年代の拡充 (40歳・50歳・60歳)	・成人歯科健診の未受診者へハガキでの再受診勧奨し、対象者の年齢も拡充した結果、受診率が向上した。	・ポスター・チラシの内容を、周囲の声かけを軸とした歯科受診行動への転換を図る。 ・ポケットティッシュ裏面を活用した歯科健診受診勧奨の周知 ・市内こども園・保育園の保護者へのアプローチとしてチラシを配布。 ・受診再勧奨ハガキのデザインを刷新するとともに、対象年代を拡充する (40歳・50歳・60歳・70歳を新規追加)
	9	前橋CITYエフエム「まえばし健康タイム」	FMラジオで「歯と口腔の健康づくりについて」周知、歯科知識の普及を行う。	一般市民	令和7年6月5日放送 「誤嚥性肺炎について」 「オーラルフレイル（口腔機能の衰え）の予防について」 「歯周病と糖尿病の関係」等について	ラジオ放送のテーマ 「歯周病と糖尿病について」 「オーラルフレイル（口腔機能の衰え）について」	令和8年6月4日放送 「お口の健康と気づきにくい口腔のリスク」 「歯科健診受診と家族への働きかけ」について周知を行った。
国民健康保険課	1	診療報酬	歯科に要した診療報酬の保険給付を支払う。	前橋市国民健康保険被保険者	132,415件（前年度133,793件）	132,415件を保険給付	現行維持

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
教育委員会総務課	1	市立学校の学校保健管理業務 (歯科関係)	①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施 【従事者】学校歯科医、各学校園教職員 等	市立幼・小・中・高の幼児・児童・生徒	【受検率】 幼稚園 96.6% 小学生 98.9% 中学生 96.0% 高校生 97.3% * R7.5.1時点の在籍数に基づく受検率	定期健康診断として歯科健診を実施。各校（園）の実状に合わせて保健指導を実施。むし歯・歯周疾患がある幼児・児童・生徒には受診勧奨を行った。	市立幼・小・中・高全校にて ①幼児、児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施を行う * 4月～6月に実施予定
	2	市立学校の就学時健康診断業務	新入学児童の健康診断のうち、歯科健康診査の実施	次年度小学校入学予定児	受診者数 2,268人	歯科健診を実施。むし歯等がある児童には受診勧奨を行った。	10月～11月に実施予定 受診予定者数 2,500人程度
	3	歯科刷掃指導業務	「小学校における歯と口の健康教室」を実施 (歯科医師、歯科衛生士) * 感染防止対策を講じながら実施	市立小学校	15校（160学級）	歯科医師、歯科衛生士による講話・はみがき指導を実施。講話テーマを「歯の役割・むし歯の原因」「歯周病とその原因」「唾液の働き・嘔むことの意義」とし、対象学年ごとに分けて行うことで理解を深めた。	小学校15校（希望校）にて実施予定
			「中学校における歯と口の健康教室」として、「歯肉炎の予防をするために」をテーマに実施（歯科医師、歯科衛生士） * 顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止対策を講じながら実施	市立中学校	7校（37学級）	口腔の二大疾患であるう蝕と歯周病のうち歯肉炎に焦点をあて、歯科医師、歯科衛生士による講話・歯肉観察・はみがき指導を実施することで知識理解を深め、望ましい生活習慣の実践を図った。	中学校7校（希望校）にて実施予定

担当		事業名	事業内容	対象者	令和7年度実績	取組および成果	令和8年度実施計画
教育委員会総務課	4	歯と口の健康週間行事の共催	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催。前橋市歯科医師会が行う歯科保健作品展において、市内の公立小中学校へ周知し応募作品の中から最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈（教育長賞・学校保健会長賞）を行う。 また、前橋市学校保健会より入賞者記念品及び参加者記念品を贈呈する。	一般市民、前橋市内の小・中学生	・作品応募数：635点 図画128点 ポスター小学校88点 ポスター中学校30点 書道210点 標語179点 ・来場者数：2,211人	・第64回歯科保健作品展 表彰式：6月5日 展示期間：6月7日～8日 ・歯と口の健康フェア2025 6月8日（日）10：00～15：00	・第65回歯科保健作品展 表彰式：6月4日 展示期間：6月6日～7日 ・歯と口の健康フェア2026 6月7日（日）10：00～15：00
	5	歯科疾患等の実態調査	生活習慣アンケート調査を実施し、歯科保健統計と合わせて分析を行う。	市立小中学校	・生活習慣アンケート調査の実施、分析 ・学校歯科健診結果の分析	小学校6年生と中学校2年生に対して生活習慣アンケートを実施し、学校歯科健診での受診の勧めの有無との関連性について検討した。 また、学校歯科健診後の歯科治療率について、平成30年度以降の推移についてまとめた。	歯と口の健康に関する基本的な生活習慣に関するアンケート調査を実施予定。学校歯科健診結果とアンケート結果を分析し、歯科保健対策向上に向けた指導・啓発を行う予定
教育支援課	1	歯科指導	①年長児対象歯科指導 ②年少保護者対象歯科講話	市立幼稚園（まえばし幼稚園） 年長児 年少児保護者	①6月4日年長歯科指導:16人 ②7月9日年少保護者対象歯科講話:9人	①紙芝居を交えた講話等により、歯みがきの大切さや正しい歯の磨き方を伝えることができた。 ②保護者に口腔ケアの重要性を周知できた。また、質問コーナーを設けたことにより、保護者の口腔ケアに関する不安や疑問を軽減することができた。	①年長児歯科指導（年長児全27名受講予定）6月3日 ②年少保護者対象歯科講話（年少保護者全14組受講予定）7月8日